

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区鳴水町15番2号

団体名 株式会社ふちわき

代表者 淵脇 政博

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきかいしゃ ふちわき	
団体名	株式会社ふちわき	
(ふりがな)	ふちわき まさひろ	
代表者氏名	淵脇 政博	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区鳴水町15番2号
	主たる事業所	
事業概要	電気工事全判	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	建設業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="http://www.fuchiwaki.co.jp">http://www.fuchiwaki.co.jp</a>	

## 連絡先

担当部署	総務部
担当者	緒方 愛
電話番号	093-641-3121
メールアドレス	E-mail:ogata@fuchiwaki.co.jp

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

企業名 株式会社ふちわき

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市基本計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)	エコアクション2.1認証制度					ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	㉑
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)	エコアクション2.1認証制度					ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	㉑
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)	エコアクション2.1認証制度					ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					ISO 9001マネジメントシステム QMSにより品質改善、品質向上の継続	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)	エコアクション2.1認証制度					ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					適法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組む、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					定年再雇用規定及び育児・介護休業規定の実施による人材が活躍できる環境整備	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					社員に対して、定期的に健康診断を実施 社内において禁煙・分煙を実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	㉑
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					表彰規定に奨励金を給付し、社員の取組意欲を高めている。 資格取得に対する受験、受講の費用を全て会社で助成 資格取得者には、資格手当を支給 福岡県立八幡工業高等学校インターンシップ実施 (平成5年度より協力実施)	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報情報の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	㉑
12	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					自治会に加入し、地域の防災訓練に参加	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール17	

※CSV (Creating Shared Value : 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

### SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 8 年 3 月 9 日  
団体名 株式会社ふちわき

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

#### ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、信用・信頼を基本理念とし、生活や産業に欠かせない電気工事業を通じて、常に地球環境を考え最適な省エネ提案をし地球環境に与える負荷をできる限り抑え地域社会へ貢献していきます。この考えは持続可能な開発目標と同じ方向を目指すものであり、従業員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

#### ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」	SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI）・目標値		最も関連性のある「北九州市基本計画」との関係	
		※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある重点戦略との関係	最も関連性のある「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可
経済 ○	地元業者からの材料等の調達	指標 (KPI)	地元業者からの材料等の調達率	稼げるまち ○	指標
社会		目標値		彩りあるまち	具体的な取組
環境 ○		2030年 (その他の場合) ( )年	2025年→30% 2027年→40%		
経済 ○	従業員のスキルアップの為の研修や資格取得奨励金給付など、社内外にわたる人材育成に取組む	指標 (KPI)	研修や資格取得の機会を提供する	稼げるまち	指標
社会		目標値		彩りあるまち ○	具体的な取組
環境		2030年 (その他の場合) ( )年	2025年→1人 2027年→2~3人	安らぐまち	23 将来の可能性を開く教育環境の充実
経済	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録	指標 (KPI)	暴力団排除条例の遵守	稼げるまち ○	指標
社会 ○		目標値		彩りあるまち	② 従業員一人あたりの付加価値額
環境		2030年 (その他の場合) ( )年	登録の更新		安らぐまち

#### 記載について

- ・「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団体名：株式会社ふちわき

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何が出来るか	キーワード(3つ~5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
企業・自治体・教育機関	安全・安心なまちづくり	弊社従業員の技術力	社会のインフラ整備	電気工事技術力 災害時の復旧作業 再生可能エネルギー

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ~5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
高齢化と若手技術者不足	若手人材・技術	企業・自治体・教育機関	安定した人材の確保	高齢化 人材不足 技術の継承

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。